

長期・滞在型復興支援プロジェクト

神奈川県 新しい公共の場づくりのためのモデル事業

M-i-K2

生きづらさを抱えた若者達がつくる
【新しい共助のしくみづくり】プロジェクト

ミッション石巻・K2 MISSION.ISHINOMAKI-K2

被災地での支援活動を通して、働く喜び、働くきっかけを得る。

支援する側・される側という枠組みを超えた互いに助け合う新しい復興支援システムの形成を図る。



❖ 対象者：就労・自立に向けてなんらかの困難を抱えている、
または一定期間無業状態が継続している、概ね 40 歳未満の単身者。

❖ 募集期間：2月開校分【平成24年1月28日～平成24年2月25日】

❖ 実施期間：平成24年2月27日(月)～平成24年8月25日(金) 6カ月

❖ 定員：10名（順次開校）

❖ 自己負担額：食費・横浜～石巻の交通費（実費負担）

❖ 申込方法：まずは電話にて申込書類を取得して下さい。

その後説明会に参加して頂き、面談（本人・家族）を行います。

毎月第2・第4土曜日に説明会を実施しています。詳しくは下記連絡先までお気軽にご連絡ください！

● 生きづらさを抱えた若者達がつくる【新しい共助のしくみづくり】プロジェクト実行委員会

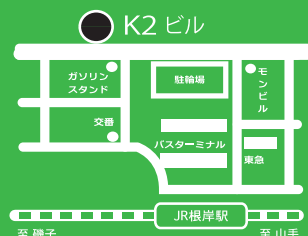
構成団体：NPO 法人ヒューマンフェローシップ・横浜市子ども青少年局・ほか石巻現地団体

連絡先

 NPO ヒューマンフェローシップ

〒235-0005 横浜市磯子区東町9-9 ● お問い合わせ先 / TEL: 045-750-0039

● 担当者 / 金 伽耶（受付時間 11:00 ～ 18:00）



東日本大震災の被災地である石巻で、働くきっかけ、喜びを！ そして勿論、石巻に元気を！ 参加者募集中です。

プログラム内容

内容	詳細 ※一部変更することもあります
共同生活	最初の一ヶ月は横浜で、その後は石巻市内にある一軒家で共同生活を行いながら、コミュニケーションスキルや生活スキルを実践で学んでいきます。
座学プログラム	横浜でのプログラム期間中、話し方・聴き方講座やボイストレーニング、金銭管理や健康管理など、様々な座学プログラムを受講します。
被災地支援活動	がれき撤去や、周辺地域に住む人の御用聞き、老人ホーム・仮設住宅・小学校訪問、地域新聞発行など、人と人が直接つながる、顔の見える支援活動を行います。
地域交流イベント	定期的に交流イベントを開催します。自分たちがホストとなり、料理やイベントで地域の方々をおもてなしします。
石巻物産展	計 2 回、よこはま型自立塾 JOBCAMP と協力し、横浜にて実施します。
就労体験	たこやきカーでの移動販売、店舗設営作業などを行います。

スケジュール

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
プログラム スタート	座学 プログラム	就労体験・支援活動・交流イベント → 終了				
横浜		石巻				
共同生活						

Q&A

Q. 共同生活寮はどんな所？

横浜にはアパート型の寮もありますが、石巻の寮は一軒家型です。（写真参照）
原則 2 人部屋以上でのご利用となりますので、ご了承ください。



Q. 参加者の年齢層はどれくらい？

10 代後半から 30 代後半まで幅広くご参加頂いていますが、大体平均 25 歳前後です。

Q. 具体的にどんな事をするの？

毎月一回、地域住民の皆さんを集めた交流イベントを企画・実施します。また、そのほか屋台販売や内職作業等のお仕事体験、横浜での石巻物産展などを行いながら、石巻での仕事づくり、地域の人達が集うコミュニティスペースとしての空間づくりを長期的に行っていきます。

Q. プログラム終了後の進路ってどうなるの？

MI-K2 のプログラム自体は半年間で終了ですが、希望があればそのまま現地に滞在する事も出来ます。また、横浜での自立支援プログラムに切り替える事も可能です。現地で仕事を見つけたり、帰って来て就職活動をしたりと終了後の進路は様々ですが、アフターフォロー体制も整っておりますのでご安心ください。